

平成 29 年度第 12 回石狩市厚田区地域協議会 会議録

【日 時】 平成 30 年 3 月 22 日 (木) 18 : 30～19 : 30

【場 所】 厚田保健センター

【出席者】 11 人 (15 人中)

役 職	氏 名	出欠	役 職	氏 名	出欠	役 職	氏 名	出欠
会長	築 田 敏 彦	○	委員	加 藤 亞 弓	○	委員	平 賀 敏 和	
副会長	渡 邊 教 円	○	委員	河 合 徳 秋	○	委員	三 浦 崇 史	○
委員	東 幸 子		委員	河 合 保 郎	○	委員	本 吉 俊 一	
委員	大 内 さつき	○	委員	小 山 玲 子	○	委員	森 田 瞳	○
委員	小笠原 英 史	○	委員	今 光 江		委員	吉 村 貴 文	○

※正副会長を除き、あいうえお順

支 所 ～ 西田支所長・田村課長・相原主幹・小池主任社会福祉士
今野 (地域おこし協力隊員)

事務局 ～ 高田地域振興課長・今田主査
(地域振興課)

【傍聴者】 なし

- 【次 第】
1. 開会
 2. 会長あいさつ
 3. 情報交流 (リラックス タイム)
 4. 報告事項
 - ・地域おこし協力隊について
 - ・石狩市総合戦略推進懇話会委員承諾について
 - ・道の駅完成内覧会について
 5. 協議事項
 - ・今後の地域協議会について

1. 開会

【 (厚) 地域振興課 高田課長 】

開会の前に、東委員、平賀委員、本吉委員から欠席の連絡があったので報告する。

2. 会長挨拶

【 築田会長 】

雪解けも進み、今年は春の訪れが早く感じる。夜分忙しい中、お集まり頂き感謝申し上げる。

3. 情報交流 (リラックス タイム)

- ・地域おこし協力隊活動報告会について (森田委員、小山委員)

4. 報告事項

地域おこし協力隊について

【（厚）地域振興課 高田課長】

2月28日までの募集締め切りまでに3名の応募があり、1次審査（書類）を通過した2名について、3月18日、2次審査の面接を実施し、1名の内定を決定した。現在、決裁中のため、詳細は次回の協議会にて報告したい。

※1次審査不合格者は必須要件である「普通運転免許」を持っていなかった。

石狩市総合戦略推進懇話会委員承諾について

【（厚）地域振興課 今田主査】

企画経済部より委員の承諾依頼があった。今回は地域協議会に留まらず、広く地域の実情を把握する人材を承諾する旨、ご本人了解のもと、資料室サポートの会会長の柴田肇氏を委員として承諾したことを報告する。

道の駅完成内覧会について

【（厚）地域振興課 今田主査】

道の駅施設が完成し、3月27日14時から厚田区関係者を対象に内覧会が開催される。委員の皆様にも既に案内済みだが、多くの方にご参加いただきたい。

5. 協議事項

今後の地域協議会について

【 築田会長 】

昨年10月から第7期地域協議会がスタートし、半年が経過した。この間、地域づくり基金の活用についての審議や、地域課題について協議を重ねてきた。1～2月の地域協議会では「生活支援体制整備事業」の説明があり、さらに高齢化が高くなっていく中で、その課題を話し合う協議体の設置について説明があった。地域の課題ということでは、年明けから「厚田区住民アンケート」が行われた。現在、集計中だと思うが、少し傾向について説明できないか。

【（厚）地域振興課 今田主査】

年明けから、高校生上の厚田区民1,500人を対象にアンケート用紙を配布、2月末までに1,346枚が回収された。回収率は89.7%。現在集計中。「地域の課題」としては「買物」「交通」「高齢化・人口減少」が課題であるとの回答が多かった。「不便を感じる点」については、同じく「買物」「除雪」「交通」を挙げる回答が多かった。また、「住みやすい」点として「自然環境」「のんびりしている」「知り合いが多い」、「住みにくい」点としては「買物、交通が不便」「冬期間の環境」を挙げる回答が多かった。集計後、まずは速報として公表する予定。

【 築田会長 】

今の話はこれからの地域に何が求められているか、これから話し合われていくことになる。地域協議会としてはこの動向も確認をしていき、拠点整備の際には「地域づくり基金」の活用について承認することなどが今後の役割としてある。今後の見通しについて、事務局から説明してほしい。

【（厚）地域振興課 今田主査】

今回行ったアンケート調査を受けて、地域に何が求められているか分析が進められていくことになる。それにあわせて「地域づくり基金」の活用が必要になった際は地域協議会でも協議が必要となる。また、現状では地域自治区の設置期限が平成33年3月までとなっているので、第7期協議会として「自治区」がどうあるべきか意見をまとめることが必要となる。

【 築田会長 】

アンケート調査を経て、将来の地域の支えあい、拠点づくりを進める「厚田カンパニー構想」、さらには地域自治区のあり方などを我々7期協議会で地域の動向含め、都度確認、必要に応じて協議を重ねていくということになる。今後については、これらについて都度確認協議していくということを基本に会議を進めていくとい

うことで、新年度からはこれまでの毎月開催ではなく、協議事項や確認しておくべき案件があるときに都度会議を招集、開催するということで進めていければと考えるが、各委員より意見を求める。

【 河合（徳） 委員 】

委員それぞれ忙しい時期もあるので、会議は集中して開催したほうが良い。

【 小笠原委員 】

この会議は月 1 回の開催と理解している。変更は可能か。定めはないのか。

【 （厚）地域振興課 今田主査 】

規定で会議の開催回数については定められてはいない。

【 河合（保） 委員 】

住民アンケートの結果等で話し合うこともあるので、月 1 回開催したほうが良い。

【 小山委員 】

忙しい時期はあるが、協議のあるときに集中して行うのも大変なので、会議は毎月やったほうが良い。

【 森田委員 】

月 1 回、皆が集まることで、地域の動きを知ることでもでき、これまでどおり月 1 回は開催すべき。

【 大内委員 】

皆さん忙しいと思うが、地域のことを共有することは良いことだと思う。

【 吉村委員 】

地域協議会は地域の声を届け、また聴ける場だと思うので、これまでどおり定期的に開催すべきと思う。

【 加藤委員 】

月 1 回にこだわることなく、逆に案件があれば月数回など、集中して開催してやっても良いのでは。

【 三浦委員 】

できれば年間スケジュールで会議日を決定してほしい。

これからの学校づくりにおいても地域の方の意見を聴きたいと思う。

【 渡邊副会長 】

この会議は会長が招集している。招集があれば委員は出席するが、委員それぞれの考えがわかったので、あとは調整して、招集いただければと思う。

【 （厚）市民福祉課 相原主幹 】

地域協議会については、「地域自治区の設置に関する協議書」に規定されているので、改めて確認されてはいいかがか。

【 築田会長 】

皆さんの意見を了解した。概ね、月 1 回の開催が望ましいということによろしいか。

【 各委員 】

了承

【 築田会長 】

では、今後も月 1 回の開催とする。

○次回の日程について

平成30年4月23日（月）18時30分～ 厚田保健センター

平成30年 4月23日 議事録確定

石狩市厚田区地域協議会

会長 築田 敏彦